

令和4年度第1期所蔵品展

新収蔵記念：生誕150年 矢崎千代二展



矢崎千代二《秋の園》

1900年 横須賀美術館蔵

展覧会紹介

令和4年度第1期所蔵品展では、「新収蔵記念：生誕150年 矢崎千代二展」を開催いたします。

令和元年度より、横須賀美術館のコレクションを充実させるための「美術品等取得基金」が開設され、その第一弾として、ふるさと納税などを通じたご寄附により、横須賀市出身の画家・矢崎千代二（1872－1947）の貴重な初期油彩画の代表作である《秋の園》（1900年）を購入しました。

本展では、この新収蔵品《秋の園》を展示するとともに、生誕150年を記念し、所蔵品より矢崎の初期から晩年までの優品約30点を展示します。

展覧会情報

1. 会 期：2022年4月9日（土）～6月26日（日）
2. 会 場：横須賀美術館 地階 所蔵品展示室5
3. 開館時間：10：00～18：00
4. 休 館 日：5月9日（月）、6月6日（月）
5. 観 覧 料：一般380(300)円、高校生・大学生・65歳以上280(220)円、中学生以下無料 [いずれも消費税込] ※()内は20名以上の団体料金 ※高校生（市内在住または在学に限る）※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方1名様は無料
6. 主 催 等：主催：横須賀美術館

お問い合わせ 横須賀美術館 〒239-0813 横須賀市鴨居 4-1

○ホームページ：<https://www.yokosuka-moa.jp> e-mail:kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp

○取材・画像提供に関すること 広報係：八島、江山 電話 046-845-1211

○展示内容に関すること 担当学芸員：栗林 電話 046-845-1212

●見どころ1 新収蔵品《秋の園》を展示

令和元年度より、横須賀美術館のコレクションを充実させるための「美術品等取得基金」が開設されました。令和3年度は、その第一弾として、ふるさと納税などを通じたご寄附により、横須賀市出身の画家で、日本におけるパステル画の普及に尽力した矢崎千代二(1872-1947)の初期油彩画の代表作、《秋の園》(1900年)を新たに購入いたしました。

矢崎千代二は、画業の初期は油彩画を学び、東京美術学校(現・東京藝術大学)では、当時最先端だった外光派の画風を黒田清輝から指導を受けます。1918年頃にパステル画に本格的に転向するまで、多くの油彩画を制作しましたが、現存するものは少なく、《秋の園》は近年発見された貴重な作品です。

また、戸外の自然光を意識した明るい光と色彩による画面は、当時、黒田が指導した外光派の特徴をよく示しており、矢崎が高いレベルでこの画風を習得していることがうかがえます。

現在、横須賀美術館では、矢崎作品107点を所蔵しており、日本一の所蔵数を誇ります。今回、貴重な初期油彩画の代表作である《秋の園》を所蔵品に加えることで、コレクションに厚みが増し、より充実したものとなりました。



《秋の園》1900年

●見どころ2 生誕150年の記念展

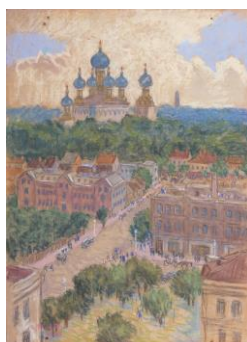
また、本年は矢崎の生誕150年の節目の年でもあります。

油彩画を学んだのち、矢崎は、持ち運びや速写性、発色に優れたパステル画へと転向し、国内のみならず、海外のさまざまな場所で制作を行います。

本展では《秋の園》とあわせて、所蔵品より矢崎の初期から晩年までの優品約30点を一堂に展示します。矢崎が日本のみならず世界中を旅して描いた作品の数々をご覧ください。



《ロンドンブリッジ》1924年



《ハルピン風景》1938年



《ヴェニス》1923年

令和4年度第1期所蔵品展
新収蔵記念：生誕150年 矢崎千代二展

2022年4月9日（土）～6月26日（日）横須賀美術館

掲載図版申込書

FAX：046-845-1215 横須賀美術館行き

本展覧会の掲載図版をご希望の方は、下記へご記入の上 FAX にてご請求ください。必要な図版に ☒ してください。



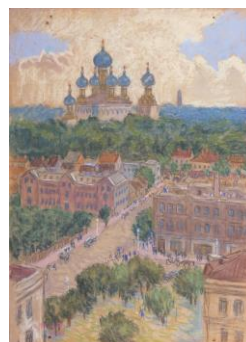
☐ 矢崎千代二《秋の園》
1900年 横須賀美術館蔵



☐ 矢崎千代二《ヴェニス》
1923年 横須賀美術館蔵



☐ 矢崎千代二《ロンドンブリッジ》
1924年 横須賀美術館蔵



☐ 矢崎千代二《ハルピン風景》
1938年 横須賀美術館蔵

必ずご記入ください⇒ 貴社名 TEL

貴誌（紙）名 ご担当者様お名前

メールアドレス（画像データ送付先）

ご要望事項（サイズ・解像度など）